

【ご説明資料】

平成17年11月11日(金) シンポジウムで行う DIGのイメージ

DIG Disaster Imagination Game(災害図上訓練)
地域の弱みを知り、防災力向上を考える力を養う

日本応用地質学会東北支部

こんな防災マップづくりの 始めの一歩をやります

一般的な「防災マップ」

危険情報
を示した
「ハザード
マップ」

避難所や
消防署な
どを示し
た「防災
マップ」

- ・ハザード(種類別)
- ・リスク(あいまい)
- ・対策(項目)
- ・公共情報

知識を与え、啓蒙する
しかし…作ること、配ること
が目的化しやすかった

対策実行のための合意形成の
コミュニケーションツール

行政側：対策優先度・施策決定
住民側：対策選定・安全安心の
まちづくり

- ・ハザード(総合・具体的)
- ・リスク(具体的)
- ・対策(個別リスク・具体的)
- ・個人情報

インセンティブ防災マップ

作成過程と、継続的な改善作業
を通じた**防災意識の向上**に力点

目 的

- 平野部（この資料でも紹介）
 - 平野の微地形，元々の土地利用から，揺れ易さと地盤災害を考えます
- 山地・丘陵地（当日会場で）
 - 宅地造成地の地震災害を考えます

DIGの順序

1. **元の地形図** + 透明シート 道路鉄道、集落など(20')
2. **地震地盤図** + 透明シート 地質状況重ね書(20')
3. **今の地形図** + 透明シート 現土地利用と比較(20')
4. **地震被害を想像**・・・(20')
5. **今の地形図** + 透明シート
今いる場所、これから行く場所を設定(5')
6. **地震発生！避難ルートの確保**(図上演習) (20')
7. **まとめ と 発表**(20') 表彰あり

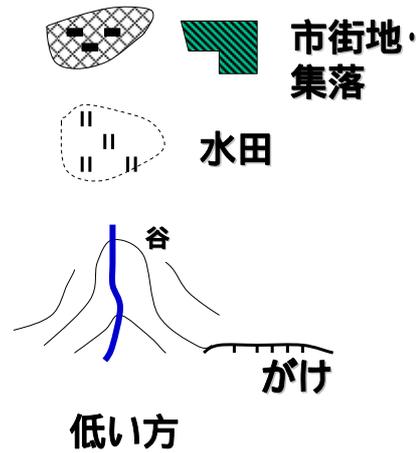
1. 元の地形図 + 透明シート

土地利用を色分けします (大雑把に)

- 市街地・集落・水田・ため池・沼など
- 鉄道・主な道路

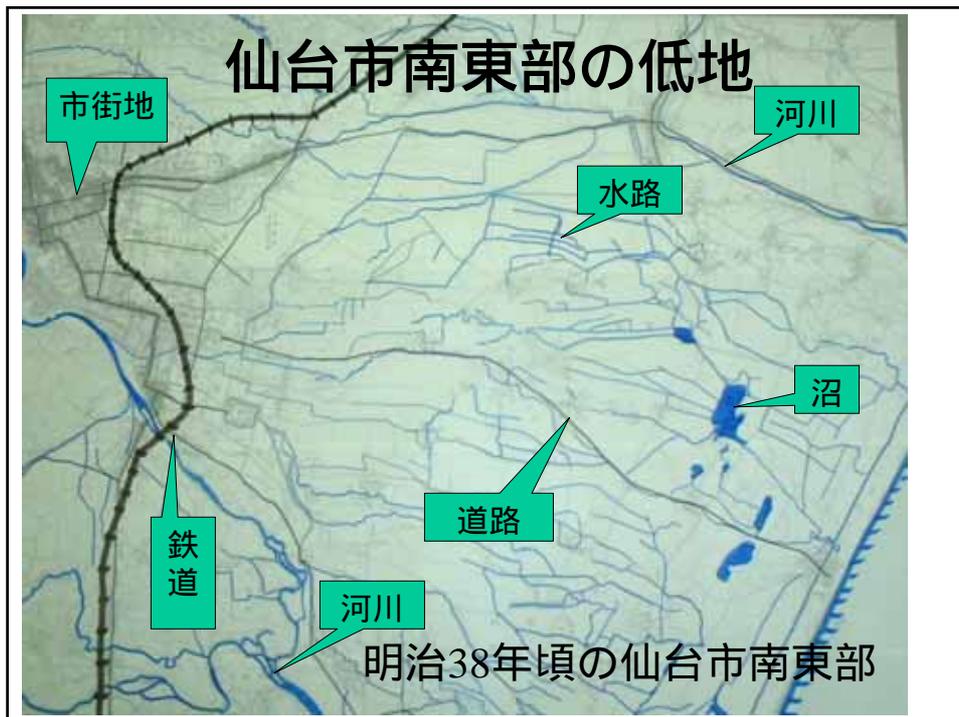
地形を色分けします

- 河川・谷・がけ



透明シートに古い地形図を写す



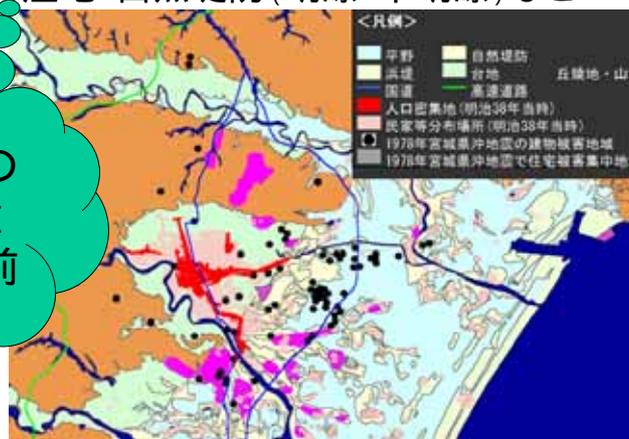


2. 地震地盤図 + 透明シート

微地形を区別します(微地形区分図を利用)

- 旧河道・後背湿地・自然堤防(明瞭・不明瞭)など

これら地形の
地質的な意
味は、演習前
に解説



地質状況を重ね書き

地震地盤図(微地形区分図)を用いて

- 揺れやすい旧河道、後背湿地
 - 揺れ難い台地、自然堤防
- を色分け……

古い集落・市街地と地盤との関係



3. 今の地形図 + 透明シート

前と同じ要領で、今度は、色や記号を変えて、塗り分けます

- 集落・鉄道・主な道路・(市街地)など
- 変わったところ

山地・丘陵地では、土砂災害危険箇所を記入します、また、避難所・防災拠点の場所に、カラーラベルを貼ります

- お手元の資料を参考に
- 避難所・消防署などは、出来れば、種類を区別して

新しい集落・市街地、道路・鉄道の の重ね書き



4. 書き込み後、被害を想像

地形から読み取れる地震災害、土地利用や社会の変化について、思いつくことを述べ合います

- 新旧地形図の違いから分かること
- 微地形区分と揺れ易さの関係については、配賦資料を参考に
- 分からないことは各グループの当支部世話役に聞いてください

気づいたことを、ふせんに書き留め、ビニールシートに貼り付け(各自、または、書記係)

5. 今の地形図 + 透明シート

自宅と勤務先や、お子さんの学校など、
生活の主舞台を仮定して、カラーラベル
を貼ります(1~2人)

- 実際の場所がある方は、その位置に
- ない方は、適当に

どこが誰のところか分かるように、頭文字や
記号を書くと良いでしょう



6. 地震発生！避難ルート！（20分）

大地震が、いつ起きるか決めます

家族の安否が分かりません。さて、どこを通過して帰りますか？

- どこでどのような被害が起きているか想像して、フセんに書き出し、貼り付けながら、道を選びます
- 阪神淡路大震災のとき、徒歩で、1日に移動できる距離は、20km程度でした

一番安全で早いルートを決め、赤の線を引きます

時間経過とともに、状況は変化！

7. いよいよ、まとめです（20分）

書き出したふせんは、被害の内容で種類分けし、ビニールシートのその場所に貼ります

被害に対して、自分だったらどのような対策をするか話し合います

気づいたことを、ふせんに書き留め、張りつけてください

- 「どこに住んでいる人は、何をする」

最後に発表です(30分)

お書きになった図を他のグループに見せながら、あなたのグループで話し合ったこと、考えたことを発表します

最後に、当支部からのまとめをします
表彰式を楽しみに……

